

みんなでつくり みんなをつなぐ

広報 ひろさき

2022
2/1
No.383

特集

わたしたちが創る！
二十歳の祭典

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金
新型コロナウイルスワクチン3回目接種
市民税県民税の申告

今号の表紙

冬の桜、満開

「冬に咲くさくらライトアップ」が、今年も弘前の夜を彩っています。家路につく車のライトと「満開の桜」の共演が、寒さ厳しい冬に幻想的な世界を作り出します。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は
障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索（iOS・Android 対応）



特 集 わたしたちが創る！ 二十歳の祭典

■問い合わせ先 生涯学習課 ☎ 82-1641



1月9日、青森県武道館（豊田2丁目）で、「二十歳の祭典（成人式）」を開催しました。対象は、平成13年4月2日から平成14年4月1日まで生まれた1,713人（男性896人・女性817人）で、そのうち約1,200人が参加。大人として気持ちを新たに、式に臨んでいました。



卒業した中学校や高校時代の恩師が出演したお祝いのビデオメッセージが映し出されると、懐かしそうに映像を見つめるなど、会場に新成人の笑顔があふれていました。

Congratulations!!

／わたしたちが企画しました！！／

成人式で上映したビデオメッセージに出演した恩師と日程調整を行ったり、参加者への記念品を選んだり、新成人が企画して開催した成人式。そんな立役者の企画運営委員の皆さんを紹介します。

芹川 琉菜（るな）さん

①「挑戦、勇気、感謝」が頭をよぎったから ②愛情のある小学校教諭 ③これまでお世話になった弘前市に貢献できてよかった!!



【皆さんへの3つの質問】

- ①企画運営委員に応募した動機
- ②将来の夢・こんな大人になりたい!
- ③一言どうぞ!

後藤 優花（ゆうか）さん

①記念になると思ったから ②子どもたちからたくさん愛される教師 ③充実した20歳になりますように!



小西 愛乃（らな）さん

①一生残る思い出になると思ったから ②有言実行できる人&優しく健康なお婆ちゃん ③弘前万々歳!!



成田 留郁（るか）さん

①何か思い出になることをしたかった ②優しい心で人に寄り添える看護師 ③楽しく明るく成人式を迎えるお手伝いができて良かったです!!



鈴木 麻奈翔（まなか）さん

①楽しそうだなと思ったから ②自分らしく、大人な女性&子どもを笑顔に出来る保育士 ③健康第一にいろいろなことにチャレンジしたい!!



佐藤 希泉（いずみ）さん

①面白そう、楽しそうと思ったから ②学ぶ姿勢を持ち続ける小学校教師 ③成人式を無事に迎えられることに感謝です。ありがとうございます!!!



白戸 更（さら）さん

①友達に楽しそうだからやろう!と誘われて ②人から信頼される大人 ③いろんな人と関わって新鮮で楽しかった!



西澤 華野（かの）さん

①記念になることがしたかったから ②可愛くて愛嬌のあるお嫁さん ③貴重な体験をさせて頂いて本当にありがとうございました!!



外崎 愛賀（あいか）さん

①人前に立つ、目立つということに挑戦するため ②子どもたちにとって安心感のある教師 ③運営企画に携われて、いい経験になりました!!



改めまして、新成人の皆さん、おめでとうございます。大人の仲間入りをしたキラキラ輝くフレッシュな皆さんの今後の活躍を、心から願っています。

※掲載写真は、撮影時のみマスクを外しました。



新春特別企画



読んで♡探して♡並べて♡

ハッピー福袋を当てよう！

正解発表！



広報ひろさき1月1日号に掲載した「読んで♡探して♡並べて♡ハッピー福袋を当てよう！」のクイズの答えを発表します。全問正解者の中から抽選で5人に「ひろさきハッピー福袋」をプレゼントします。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます（2月中を予定）。

なお、1月14日現在の応募者数は585人（正答率81.5%）です。たくさんのご応募ありがとうございました。皆さんから寄せられた意見などは、今後のよりよい誌面づくりのために生かしていきます。

■問い合わせ先 広報広報課（☎ 35-1194）

問題の答え

町名リスト

范中（ヤチナカ）
門外（カドケ）
松木平（マツキタイ）
萱町（カヤチヨウ）
番館（バンダテ）
楮町（コウジマチ）
原ヶ平（ハラガタイ）
小比内（サンピナイ）
向外瀬（ムカイトノセ）
独狐（トッコ）
青女子（アオナゴ）
外崎（トノサキ）
撫牛子（ナイジヨウシ）
賀田（ヨシタ）
若党町（ワカドウチヨウ）
檜木（ナラノキ）
禰宜町（ネギマチ）
八幡（ヤワタ）
八幡町（ハチマンチヨウ）
馬喰町（バクロチヨウ）
狼森（オイノモリ）
新町（アラマチ）

大森勝山遺跡

オオモリカツヤマイセキ

昨年世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の一つとして話題になった「大森勝山遺跡」が答えだったよ。

大切な文化財を守り、活かせるよう、市では整備を進めているんだ！冬の間は閉鎖しているから、4月以降にぜひ見に来てね♡



オ	イ	ノ	モ	リ	ム	イ	タ	キ	ツ	マ
ウ	ヨ	チ	ヤ	カ	ヤ	カ	オ	リ	ハ	イ
ト	カ	ネ	イ	ワ	カ	ド	ウ	チ	ヨ	ウ
ツ	キ	ト	ギ	セ	サ	ケ	マ	ヤ	ハ	キ
コ	ノ	タ	ア	マ	コ	ン	ワ	ヤ	ラ	サ
セ	ラ	オ	シ	ウ	チ	タ	ピ	チ	ガ	ノ
キ	ナ	イ	ジ	ヨ	ウ	シ	ツ	ナ	タ	ト
ゴ	オ	マ	ウ	バン	ダ	テ	カイ	マ		
モ	チ	マ	ラ	ア	ウ	ヨ	チ	ロ	ク	バ

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

住民税均等割非課税世帯や、令和3年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で家計に急変のあった世帯を支援する新たな給付金です。

▼支給額 1世帯あたり **10万円**

※記載内容確認のため、提出書類を受理してから1カ月以内に給付します。



支給対象は次の①・②のいずれかに当てはまる世帯です。

①住民税非課税世帯

世帯全員の令和3年度住民税均等割が非課税の世帯です。

申請方法

令和3年12月10日時点で住民登録があり対象と思われる世帯に、確認書を1月下旬に送付しました。

内容を確認・回答の上、**同封の返信用封筒で確認書を郵送**してください。

支給対象に該当すると思われる世帯で、確認書が届いていない場合は、弘前市臨時特別給付金コールセンターへお問い合わせください。

■問い合わせ先

弘前市臨時特別給付金
コールセンター
☎ 0570-012016
受付時間…午前8時30分～
午後5時15分（平日のみ）

②家計急変世帯

令和3年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し**住民税非課税相当**（※）の収入となった世帯です。

※**住民税非課税相当**とは…世帯全員のそれぞれの年収見込額（令和3年1月以降の任意の1カ月収入×12倍）が市民税均等割非課税水準以下のこと。

【住民税非課税となる年収（一例）】

- 単身世帯…93万円以下
- 扶養家族1人の世帯…137万8,000円以下

申請方法

申請書の提出が必要です。申請書と添付書類を福祉総務課臨時特別給付金担当（〒036-8551、上白銀町1の1）へ郵送または持参してください。市ホームページ（QRコード）でも申請書をダウンロードできるほか、必要書類など詳しく掲載しています。



相談・申請窓口を開設しています。自分が給付対象に該当するかなど、不明な点は相談・申請窓口（市役所前川新館1階市民ギャラリー）にご相談ください。

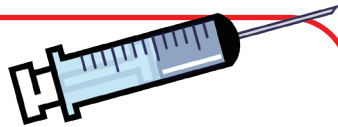
◎窓口の混雑軽減のため、事前予約にご協力ください。
予約電話 ☎ 40-0482（平日午前8時30分～午後5時）

■問い合わせ先

福祉総務課臨時特別給付金担当 ☎ 40-0460
受付時間…午前8時30分～午後5時（平日のみ）

■本給付金事業全体に関する問い合わせ先…内閣府住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金コールセンター（フリーダイヤル☎ 0120-526-145、受付時間…午前9時～午後8時）

新型コロナウイルスワクチンのお知らせ



医療従事者や高齢者施設入所者等以外の人 の3回目の接種について (1月14日時点)

2月から、医療従事者や高齢者施設の入所者等以外の人
の3回目の接種が始まります。
1月下旬に、2月から接種が可能となる人へ接種券を送付しました。接種券が届いたら、同封の接種対応医療機関一覧に記載の予約受付開始予定日を確認の上、原則として前回接種した医療機関等へお申し込みください。対象や申込先などは、以下のとおりです。

▼対象 2回目の接種日から原則8カ月以上経過した18歳以上（主に65歳以上）の人

対象者	2回目の時期	3回目可能時期
医療従事者など（※）	令和3年8月	令和4年2月以降
上記以外の高齢者（※）	令和3年7月	
上記以外の人	令和3年6月	

※国の通知に基づき、医療従事者等、高齢者施設等の入所者・従事者、通所サービス事業所の利用者・従事者、病院および有床診療所の入院患者は、2回目の接種から6カ月以上（これ以外の高齢者は、2回目の接種から7カ月以上）の間隔をおいて接種できます。詳しくは厚生労働省または市のホームページで確認を。

▼接種場所・申込先

○医療従事者や高齢者施設の入所者等

原則として、前回接種した医療機関や高齢者施設などでの接種となります。

詳しくは各医療機関・施設にお問い合わせください。

○上記以外の人

接種券に同封する「接種対応医療機関一覧」を参考の上、原則として1・2回目の接種を受けた医療機関に申し込みをしてください。

▼使用するワクチン

ファイザー社製ワクチンのほか、武田／モデルナ社製ワクチンも3回目接種に使用可能になりました。国から、これまでと異なるワクチンでも安全性の面で許容されること、抗体価は十分に上昇することが示されています。

国からの今後のワクチン供給状況を踏まえて、早期の接種を希望する人は、武田／モデルナ社製ワクチンの接種もご検討ください。

■接種手続きなどに関する相談窓口 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター（☎0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時、土曜日は休み）

今年度最後の
試験放送です

防災行政無線の試験放送を行います



地震や武力攻撃などの発生に備え、情報伝達試験を全国一斉で行います。当市では防災行政無線から試験放送が流れます。

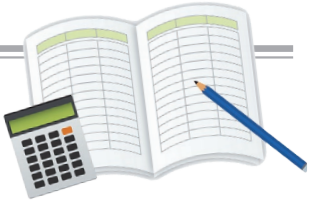
▼とき 2月16日（水）、午前11時ごろ
※気象状況等により中止の場合があります。

防災行政無線の内容を確認する場合は、テレフォンサービス（☎40-7110、サービス料は無料ですが通話料が発生します）をご活用ください。なお、試験放送ですので、防災行政無線アプリからは放送されません。

■問い合わせ先 防災課（☎40-7100）

税の申告を
忘れずに

市民税県民税の申告



【自書による郵送申告にご協力を】

令和4年度市民税県民税の申告会場を下記のとおり開設します。感染症対策のため、できるだけ申告書類の郵送での提出にご協力をお願いします。申告期限は3月15日（火）です。

詳しくは、広報ひろさき1月15日号と同時配布した「令和4年度市民税県民税申告のお知らせ」（市ホームページにも掲載しています）でご確認ください。

▼来場して申告する際の注意

○ソーシャルディスタンス（社会的距離）確保のため、例年に比べて待合席数を少なくしています。混雑状況によって座れない場合があります。

○体調不良の場合は来場を控えてください。

○会場入り口や受付での手指の消毒、マスクの着用をお願いします。筆記用具は可能な限り持参を。

○申告者本人のみでお越しください。補助者が必要な場合は、最低限の人数でご来場ください。

○営業等・農業や不動産の収支内訳、医療費控除の明細書など、自分で作成すべき書類はあらかじめ作成した上でご来場ください。お済みでない場合、申告者自身で作成してからの受け付けとなりますので、事前作成にご協力をお願いします。

■問い合わせ先 市民税課市民税第二・第三係（市役所2階、☎40-7025、40-7026）

【弘前税務署からのお知らせ】

所得税・消費税・贈与税確定申告書の作成会場を開設します。

▼とき 2月16日（水）～3月15日（火）の平日、午前9時～午後4時

▼ところ 市立観光館（下白銀町、追手門広場内）1階多目的ホール

※会場の駐車場は有料。駐車台数に限りがあるため、来場は公共交通機関の利用を／入場には入場整理券が必要。各会場での当日配付のほかLINEによる事前発行が可能。詳細は国税庁ホームページ等で確認を。整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。

■問い合わせ先 弘前税務署個人課税第一部門（本町、☎32-0331、自動音声に従って「2」を選択）

【税務署へ確定申告する人へ】

税務署に提出された確定申告書は各市町村にデータ送信され、住民税等の算定資料にもなります。そのため所得税と住民税とで取り扱いが異なる事項を、確定申告書第二表「住民税に関する事項」欄に記載することになっています。記載を誤ると住民税額が正しく計算されないなど、市町村が行う住民サービスに影響が出る場合もあります。確定申告の手引き等を確認し、正しく記載を。

【申告会場開設スケジュール】

地区名	受付期間	受付会場	受付時間
全地区（営業等・農業、不動産収入の申告がない人限定）	2月9日（水）～15日（火）	市役所前川新館3階 申告会場	午前8時30分～午後4時
本庁地区	2月16日（水）～3月15日（火）		
相馬総合支所地区	2月4日（金）～8日（火）	相馬総合支所1階多目的室	午前9時～午後4時
岩木総合支所地区	2月21日（月）～3月11日（金）	岩木総合支所1階多目的室	
城東地区	2月1日（火）・2日（水）	総合学習センター	午前9時30分～午後4時
石川地区	2月1日（火）・2日（水）	石川公民館	
高杉地区	2月3日（木）・4日（金）	北辰学区高杉ふれあいセンター	
裾野地区	2月10日（木）	裾野地区体育文化交流センター	午前9時30分～午後3時
東目屋地区	2月15日（火）	東目屋公民館	

※平日のみ開設します。船沢地区、新和地区は1月に終了したため、本庁地区会場をご利用ください。

あなたの意見をお寄せください

（仮称）弘前市中心市街地活性化ビジョン（素案）への意見募集（パブリックコメント）

市では、地域・商業環境を取り巻く状況や市民ニーズの変化に対応しながら、将来に向けた中心市街地の基本的なまちづくりの考え方を示す「（仮称）弘前市中心市街地活性化ビジョン」の策定を進めています。

このたび、素案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集するため、パブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

▼募集期間 2月10日(木)～3月7日(月・必着)

▼閲覧場所

○市ホームページから閲覧

○次の場所での閲覧（土・日曜日、祝日を除く、午前8時30分～午後5時）

商工労政課（市役所5階）、市役所総合案内所（市役所1階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロコ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所

※市民課駅前分室は土・日曜日、祝日も閲覧可。

▼対象 ①市内に住所を有する人、②市内に事務所または事業所を有する人および法人など、③市内の事務所または事業所に勤務する人、④市内の学校に在学する人、⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人、⑥本ビジョン（素案）に利害関係を有する人

▼提出方法 指定または任意の様式に、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、住所、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥の

いずれか）、件名（任意様式のみ「（仮称）弘前市中心市街地活性化ビジョン（素案）への意見」など）を明記し、次のいずれかの方法で提出を。

①郵送…〒036-8551、上白銀町1の1、商工労政課宛て

②商工労政課へ直接持参（平日のみ）

③ファクス…35-1105

④Eメール…shoukou@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置

※記入漏れがある場合は、意見として受け付けません。また、電話など口頭では受け付けません。

▼意見の公表など 寄せられた意見などは、ビジョン策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんのでご了承ください。

■問い合わせ先 商工労政課（☎35-1135）



詳しくは
問い合わせを

要介護認定高齢者の障害者控除

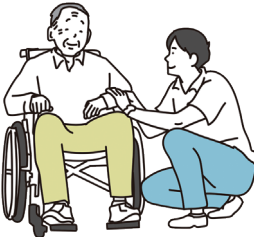
65歳以上で、要介護認定を受けている人を対象に「障害者控除対象者認定書」を発行しています。この認定書により、身体障害者手帳などの交付を受けていなくても、本人または扶養している親族は、個人住民税および所得税の障害者控除を受けることができます。

なお、個人住民税と所得税が課税されない場合は、控除申請の必要はありません。

▼対象者および控除区分 ①要介護1～3の人…障害者／②要介護4～5の人…特別障害者

▼申請方法 原則として、本人または扶養者が対象者の要介護度がわかるものを持参し、申請してください。

■問い合わせ・申請先 介護福祉課（市役所1階、☎40-7114）／岩木総合支所民生課（岩木庁舎1階、☎82-1628）／相馬総合支所民生課（相馬庁舎内、☎84-2113）



手続きは
お早めに

令和4年4月 認定こども園・保育所利用希望者の追加受け付け



市内の保育施設のうち、令和4年4月からの認定こども園・保育所（2号・3号認定）の利用申し込みは2月28日に受け付けを終了しましたが、定員に空きが生じる施設について追加の申し込み受け付けを行います。詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼受付期間

●窓口…2月1日（火）～15日（火）の平日、午前8時30分～午後5時

●郵送…2月10日（木・必着）まで

▼受付場所 こども家庭課保育係（市役所1階）、岩木総合支所民生課健康福祉係（岩木庁舎内）、

相馬総合支所民生課健康福祉係（相馬庁舎内）

※申し込みをしても、定員に空きがない場合は4月からの利用はできません／書類に不備がある場合は受け付けできない場合がありますので、早めの施設見学と申し込みをお願いします。

なお、認定こども園・幼稚園の教育利用（1号認定）、認可外保育施設、企業主導型保育施設については、希望する施設への申し込みとなりますので、直接施設にお問い合わせください。

■問い合わせ先 こども家庭課保育係（☎35-1131）

対象者は
忘れずに申請を

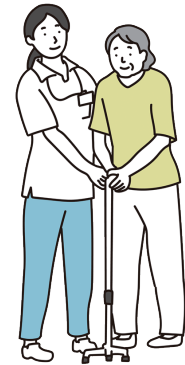
「高額介護合算療養費の支給申請のお知らせ」の送付について

後期高齢者医療制度の被保険者で、医療費と介護サービス費の自己負担額の1年分（令和2年8月1日～令和3年7月31日）の合算額が限度額（右表）を超えた場合、超えた額が支給されます（500円以下は対象外）。被保険者が複数いる世帯は、世帯で合算して支給額を計算します。

支給要件に該当すると思われる世帯には、2月下旬（予定）に青森県後期高齢者医療広域連合から支給申請のお知らせを送付しますので、届いた人は申請してください。

対象期間中に加入した人や県外から転入した被保険者がいる世帯など、支給対象となる世帯でも支給申請のお知らせが届かない場合がありますので、対象と思われる人はお問い合わせを。

▼申請に必要なもの 支給申請書／支給申請のお知らせ／後期高齢者医療被保険者証／介護保険被保険者証／個人番号（マイナンバー）がわかるもの（通知カードまたはマイナンバーカードなど）／本人確認書類（官公庁発行・発給の顔写真付き身分証明書）／印鑑（認印、申請者と受領者が異なる場合は両者の押印が必要）／通帳（コピーでも可）など口座情報のわかるもの



▼自己負担限度額

所得区分	所得区分の内容	限度額
現役並み所得Ⅲ	課税所得690万円以上の人	212万円
現役並み所得Ⅱ	課税所得380万円以上690万円未満の人	141万円
現役並み所得Ⅰ	課税所得145万円以上380万円未満の人	67万円
一般	住民税課税世帯の人（他の所得区分に当てはまらない人）	56万円
低所得Ⅱ	世帯員全員が住民税非課税の人	31万円
低所得Ⅰ	世帯員全員が住民税非課税の人のうち、世帯員全員の各所得金額が0円の人（公的年金の場合は収入が年額80万円以下）	19万円

※自己負担額は、支払った額から高額療養費や高額介護（予防）サービス費を除いた額です。

■問い合わせ・申請先 国保年金課後期高齢者医療係（☎40-7046）

詳しくは
問い合わせを

会計年度任用職員募集

岩木庁舎の環境整備

岩木庁舎で環境整備作業に従事する会計年度任用職員を募集します。

▼募集人員 1人

▼雇用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日（更新の可能性あり）

▼勤務場所 岩木総合支所総務課（賀田1丁目）

▼勤務時間 午前7時30分～午後2時15分のうち実働6時間（週30時間）

▼休日 土・日曜日、祝日、年末年始

▼応募資格 肩かけ・自走式草刈機を用いた草刈作業、小型除雪機を用いた除雪作業および低木の雪囲い作業の経験があり、普通自動車運転免許を取得している人／刈払機取扱作業者の資格を有していれば、なお可

▼申し込み方法 2月25日（金・必着）までに、市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真を貼付の上、郵送または持参で岩木総合支所総務課（〒036-1393、賀田1丁目1の1）へ。

※募集要項は岩木総合支所総務課で配付しているほか、市ホームページにも掲載しています。感染症対策のため、なるべく郵送での応募にご協力を。

▼その他 令和4年度の予算成立状況によって、募集中止や採用取りやめ場合があります。

■問い合わせ先 雇用条件について…人事課人事研修係（☎35-1119）／業務内容について…岩木総合支所総務課（☎82-1621）

墓地公園の受付・維持管理

弘前市墓地公園の受付、維持管理業務等に従事する職員を募集します。

▼採用予定 1人

▼雇用期間 令和4年3月10日～令和4年3月31日（更新の可能性あり）

※毎年12月16日から翌年3月9日までの冬期間は墓地公園閉園のため、雇用はありません。

▼勤務時間 土・日曜日、祝日を含む週30時間のシフト勤務（①午前8時30分～午後3時15分、②午前10時15分～午後5時）

▼勤務場所 弘前市墓地公園（小沢字井沢）

▼応募条件 パソコン操作がある程度できること、刈払機等を使用できること

▼申し込み方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、2月22日（火・必着）までに、郵送または持参で環境課環境保全係（〒036-8551、上白銀町1の1）へ。

※募集要項は環境課（市役所2階）で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。申し込む前に必ず確認を。

■問い合わせ先 雇用条件について…人事課人事研修係（☎35-1119）、業務内容について…環境課環境保全係（☎36-0677）

生活困窮者自立相談支援員

生活困窮者自立支援法に基づく相談支援事業として実施する生活困窮者自立支援のための相談やプランの作成およびプランに基づく支援などに従事する会計年度任用職員を募集します。

▼募集人員 1人

▼雇用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日（更新の可能性あり）

▼勤務場所 就労自立支援室（ヒロロ3階）

▼勤務時間 午前8時30分～午後5時のうち実働7時間（週35時間）

▼休日 土・日曜日、祝日、年末年始

▼応募条件 ワード・エクセルの基本的なパソコン操作ができ、普通自動車運転免許を取得している人。社会福祉士などの資格を有していれば、なお可。生活困窮者自立支援制度に関する知識や経験がなくても応募可能ですが、業務に関する知識を得ようとする積極的な姿勢が求められます。

▼申し込み方法 市販の履歴書に必要事項を記入の上、3月8日（火・必着）までに、郵送か持参で申し込みを（受け付けは平日の午前8時30分～午後5時）。

※募集要項は就労自立支援室で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。

▼その他 令和4年度の予算成立状況によって募集中止や採用取りやめ場合があります。

■問い合わせ・提出先 就労自立支援室（〒036-8003、駅前町9の20、ヒロロ3階、☎36-3776）



弘前城石垣修理

第18回～令和3年度の工事を振り返る～

弘前城跡本丸石垣東面（北側）積直し工事は、解体した2,185石のうち1,107石を積み直すもので（※1）、令和3年6月23日に第1石目となる『イー504』（※2）の築石（つきいし）を元の場所へ配置し、本格的な積み直しを開始しました。



▲石垣積直し工事の工区分け（※1）



▲『イー504』配置の様子
▼解体前の『イー504』（※2）



7月から8月上旬にかけては、石垣の基礎となる根石付近での作業を行いました。この部分は野面石（のづらいし）と呼ばれる不整形な石が多く、積み直しが困難かつ基礎として重要な部分でもあるため、時間をかけて細かな調整を行いました。

その後、現場内の一角で、次に積む予定の石を3段程度仮組みし、孕（はら）みを修復するための角度調整や石同士のかみ合わせの確認など入念な準備を経て、慎重に積み直しを進めてきました。

根石付近の石垣16段目の積み直しが完了した10月29日には、令和元年8月11日に開催した体験イベントの参加者がメッセージを書き込んだ『メモリアルストーン』を裏込



▲メモリアルストーン（※3）

石として敷き詰めました（※3）。

11月1日～7日には、弘前城菊と紅葉まつりの開催に合わせて『弘前城の歴史にふれるday』と題し、石垣積み直しの現場見学（※4）と裏込石メッセージ記入（※5）という2種類の公開・体験イベントを開催し、好天に恵まれ、多くの人が参加しました。この期間に記入されたメッセージ入りの裏込石は、11月17日に石垣15段目上部の背後に敷き詰めました（※6）。



▲現場見学風景（※4）



▲メッセージ記入風景（※5）

石垣14段目からは布積（ぬのづみ）という積み方となっており、形が整えられた石が多いことから順調に作業が進み、12月22日には13段目までの積み直しが完了、12月末時点で12段目の石を仮組みした状態となりました（※7）。冬期間はシートをかけて現場養生をするため、今年度の作業はほぼ終了です。

令和4年度には、北側工区の積み直し工事が完了し、南側工区に着手する予定です。雪解け後の工事再開の具体的な日程や作業内容については、改めて広報ひろさき等でお知らせします。



▲15段目上部のメッセージ入り裏込石（※6）

▲13段目の積み直しと12段目仮組み作業（※7）

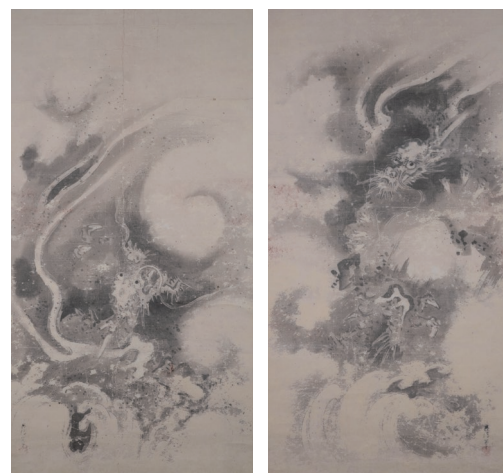
※弘前城本丸石垣修理事業について、詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/ishigaki/index.html>

■問い合わせ先 公園緑地課弘前城整備活用推進室（弘前公園緑の相談所内、☎33-8739）

高岡の森歴史だより

第11回 狩野典信筆「昇降龍図」



高岡の森弘前藩歴史館より、展示資料や歴史ネタを毎月紹介します。
■問い合わせ先 高岡の森弘前藩歴史館 (☎ 83-3110)

PR 動画公開中



歴史館を名乗る当館はいわゆる「博物館施設」ですが、法律の上では動物園や水族館も博物館の仲間だということはありません。生きた動物や海の生物を見ることができる動物園や水族館へは多くの人が訪れます。実物の生態を観察することができる動物園でも、想像上の動物を見ることはできません。ですが、現在開催中の「高岡の森どうぶつ園」では、龍や鳳凰、麒麟まで見ることができます。

今回紹介するのは雲からヌッと出てきた龍、描いたのは狩野典信です。徳川将軍家の画事の御用を務めた狩野派の中でも、將軍にお目見えできる最高位の家柄を奥絵師(おくえし)と呼び、四家あります。その一つの木挽町(こびきちょう)狩野家の6代目が典信です。御所や江戸城の障壁画(しょうへきが)、海外

への贈答用屏風の制作を任されるなど、典信以降、木挽町狩野家は奥絵師四家の中でもっとも重用されました。まさに、江戸時代中期の絵師の頂点にいた人物です。

よく天井画で睨みをきかせている龍ですが、今回は展覧会のポスターのど真ん中でこちらを睨んでいます。ぜひ会場で迫力ある実物作品をご覧ください。

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #11

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載します。

■問い合わせ先 弘前れんが倉庫美術館 (吉野町、☎ 32-8950、<https://www.hirosaki-moca.jp/>)

れんが倉庫から美術館へ。所蔵作品をあらためて紹介！

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、展覧会を予告なく中止または内容変更する場合があります。

弘前れんが倉庫美術館は令和2年に開館しましたが、初年度に開催した展覧会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの人に足を運んでもらうことが難しい状況でした。そこで、弘前にできた新しい美術館とその作品をあらためて紹介する展覧会を開催します。

れんが倉庫が美術館に生まれ変わる過程を記録した作品などとともに、建築の改修の様子や、地域文化に合わせて制作された所蔵作品が完成するまでのドキュメントを中心に展示します。

また、2000年代に3回にわたり開催された、本市出身の現代美術家・奈良美智さんの展覧会の記憶をたどり、当時の関係者へのインタビュー映像や資料も展示します。れんが倉庫が美術館へと生まれ変わるきっかけの一つとも言えるこの展覧会を振り返ることで、この建物が美術館となったことの意義を改めて考えます。

展覧会「あらためまして、こんにちは！ーれんが倉庫→美術館へー」

▼会期 2月11日(金・祝)～3月21日(月・祝)、午前9時～午後5時(火曜日は休み)

▼観覧料 一般＝800円、大学生・専門学校生＝500円

※高校生以下、弘前市内の留学生、65歳以上の市民・ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人、障がい者と付き添いの人1人は無料。

▼その他 車で来館の場合は近隣の有料駐車場の利用を。周辺に観覧料割引駐車場があります。※詳しくはホームページで確認するか問い合わせを。



暮らしのInformation

●弘前市役所 ☎ 35-1111

●岩木庁舎 ☎ 82-3111 / ●相馬庁舎 ☎ 84-2111

F…ファクス E…Eメール H…ホームページ 問…問い合わせ・申込先

学年・参加希望日・緊急連絡先をお知らせください。

岡岩木川市民ゴルフ場 (☎兼F 36-7855、受け付けは午前10時～午後5時)

藤田記念庭園の冬季開園

▼とき 4月上旬までの午前9時～午後5時

▼ところ 洋館(大正浪漫喫茶室、藤田謙一資料室、会議室)匠館(クラフト展、和カフェ)、高台部のみ

▼入園料 無料

※会議室は有料。詳しくはお問い合わせください。

岡藤田記念庭園(上白銀町、☎ 37-5525)



▼とき 2月5日(土)～13日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園考古館(上白銀町)2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

岡産業育成課 (☎ 32-8106)



緑の相談所

2月の催し

【講習会】
●デンドロビウムとセッコクの植え替え



26日(土)、午後1時30分～3時30分

▼定員 20人(先着順)
※事前の申し込みが必要。

【展示会】

●ツバキ展
4日(金)～13日(日)～共通事項～

▼ところ 緑の相談所

▼料金 無料

【休館日】

7日(月)・14日(月)・21日(月)・24日(木)・28日(月)

岡緑の相談所(弘前公園内、☎ 33-8737、午前9時～午後5時〈ただし弘前城雪燈籠まつり期間の10日～13日は午後9時まで〉)



イベント

岩木川市民ゴルフ場 日曜スノーパーク

バナナボードやスノーフィッシング、そり滑りやスノーアスレチックを楽しめます。

▼とき 2月中の毎週日曜日、午前10時～11時30分

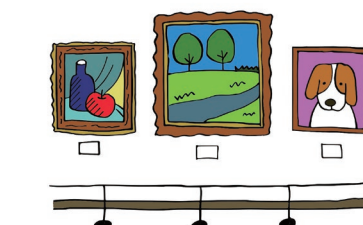
▼ところ 岩木川市民ゴルフ場(清野袋2丁目)

▼対象 年中～小学生＝各日25人程度(先着順)

▼参加料 1人1回500円

▼持ち物 飲み物、着替え

▼申し込み方法 電話またはファクスで申し込みを。参加者氏名・性別・学校名または園名・



弘前工芸舎・冬限定企画展「冬に花咲く工芸展」

雪国の長い冬は、昔から多くの工芸品を育んできました。春を待ちわびながら、新しく作り出された工芸品を展示・販売します。

弘前図書館2月の催し

◎おたのしみおはなし会

▼とき 2月5日(土)・19日(土)、午前11時～11時30分 / 2月12日(土)・26日(土)、午後2時～2時30分

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)1階閲覧室おはなしコーナー

▼内容 『昔話・名作』をテーマに、絵本の読み聞かせ、紙芝居、昔話、などなど

▼対象 おおむね4歳から小学校低学年まで＝10人程度(先着順)

※事前の申し込みは不要。

▼参加料 無料

☎弘前図書館(☎ 32-3794)

鳴海要記念陶房館の催し

【はぎれで作るミニタペストリーづくり体験】

▼とき 2月11日(金・祝)～13日(日)の午前9時30分～正午

▼講師 工房「咲里(サリ)」齊藤寿さん

▼体験料 1,350円(材料費込み、飲み物付き)
※裁縫道具の持参を。

【電動クワ体験】

▼とき 2月18日(金)～20日(日)の午前10時～午後3時

※所要時間は約45分。予約優先。当日受け付け可。

▼内容 器づくり

▼講師 佐藤学さん(津軽千代造窯)

▼体験料 1,800円(飲み物付き)

【こぎん刺し体験と小物販売】

▼とき 2月13日(日)・27日(日)、午前10時～午後3時(体験受け付けは午後2時30分まで)

▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール

▼出演 宮本香織さん(ピアノ)

▼内容 岩木かちゃらず会による体験指導・販売

▼体験料 250円～(コースター他)

☎鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎ 82-2902、午前9時～午後4時、火曜日は休み)

poco a poco アートのたまご

①赤ちゃんも!音楽ファンも!
みんなのコンサート第7回

ピアノ独奏によるコンサートです。ラモーからピアノラまで、ピアノのために書かれた古今東西の舞曲でつづります。

▼とき 2月11日(金・祝)、午前10時30分～11時15分(開場は午前10時)

▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール

▼出演 宮本香織さん(ピアノ)

ノ)、朝山奈津子さん(司会)

▼定員 50人程度

▼参加料 18歳以上500円

▼申し込み方法

申込フォーム(QRコード)またはEメール、電話で申し込みを。

▼その他 客席はマット席(120cm四方)と椅子席あり。ベビーカーのまま入場可。演奏中の入退場は自由。授乳室やオムツ替えのできるお手洗いが会場脇にあります。

②絵本と絵画の鑑賞会+ワークショップ・版画ワークショップ

アクリル絵具を使ったモノタイプの版画、紙版画、ドライポイントなど、いろいろな版画に挑戦するワークショップです。できあがった作品は、3月に予定する作品展に展示できます。

▼とき 2月19日(土)・20日(日)・23日(水・祝)の

①午前9時30分～午後0時30分、②午後2時～5時

※希望する日時を選択。

▼ところ 弘前大学(文京町)教育学部4階美術制作室

▼対象 19日＝幼稚園・保育園児～小学生 / 20日・23日＝小・中学生

▼定員 各回それぞれ15人程度(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 500円

▼申し込み方法

2月5日(土)の正午から、申込フォーム(QRコード)で申し込みを。

☎アートワールドひろさき(①朝山さん、☎ 39-3381 / ②出(いで)さん、☎ 39-3383 / ①・②共通 E artworld@hirosaki-u.ac.jp)

※令和3年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

第31回弘前らん展

カトレア・デンドロビウム・胡蝶蘭などの洋蘭・セッコクを、約300株展示します。

▼とき 2月11日(金・祝)～13日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ さくら野百貨店弘前店(城東北3丁目)4階文化ホール

▼入場料 無料

☎弘前城愛蘭会(対馬さん、☎ 27-5442)

弘前地区柔道整復師会「あなたの街の整骨院・接骨院」

▼とき 2月13日(日) 午前10時～午後2時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室2

▼内容 健康相談

(痛みやケガの相談など)、柔道整復師の活動紹介

▼参加料 無料

☎安井整骨院(☎ 34-1424、平日の午前9時～正午)

スポット企画展 「新収蔵資料展」

「竹内抱甕子(たけのうちぼうようし)文庫」の資料をはじめ、高浜虚子などの著名な俳人の資料を紹介します。

▼とき 2月16日(水)～4月14日(木)の午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

▼ところ 郷土文学館(下白銀町)

▼観覧料 高校生以上＝100

円 / 小・中学生＝50円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

☎郷土文学館(☎ 37-5505) ※あおり県民カレッジの単位認定講座。

第2回弘前マイスター展

市が認定する優れた技能・技術者「弘前マイスター」の活動内容や、その卓越した技・製品を紹介します。実演や体験を通し、普段見ることのできない匠の技に触れてみませんか。

▼とき 2月19日(土)・20日(日)、午前10時～午後4時

※最終日は午後3時まで。

▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール

▼入場料 無料

【技能体験コーナー】

①和菓子製作体験

▼とき 2月19日(土)、午後1時30分～2時30分

▼定員 12人

▼参加料 500円

②津軽風絵付け体験

▼とき 2月20日(日)、午前11時～正午

▼定員 16人

▼参加料 1,000円

③金魚ねぶた絵付け体験

▼とき 2月20日(日)、午後1時30分～2時30分

▼定員 24人

※いずれも事前の申し込みが必要。

詳細は市ホームページで確認するか、お問い合わせください。

☎産業育成課(☎ 32-8106)

ひろさき共育大作戦!ひろさきから咲かせる子育て応援プロジェクト

ひろみちお兄さんの 親子体操教室&子育てトークタイム

参加無料

2月23日(水・祝)、午後2時～4時

▼出演 中路重之さん(弘前大学大学院医学研究科特任教授)、佐藤弘道さん(元NHK体操のお兄さん)、ISAMIさん(マジシャン)

▼対象 小学校2年生以下の子ども(未就学児可)と一緒に参加できる人＝100組

▼参加方法 Zoomによるオンライン参加

▼申し込み方法 Eメールもしくは参加フォーム

NHK「おかあさんといっしょ」第10代目体操のお兄さん佐藤弘道さんによる親子体操教室をオンライン開催します。親子一緒に体を動かして、遊びを通じて楽しんでみませんか。世界的マジシャンのISAMIさんによる親子マジック体験もあります。

(QRコード)で申し込みを。

▼その他 途中退出可 / カメラはON・

OFFどちらでも参加可 / 手話通訳付き / 通信料は自己負担

☎ひろさきアフタースクール(E hirosakiafterschool@yahoo.ne.jp)

※令和3年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。



ひろさき圏域移住者交流会 「ヨソモノカフェ～ヨソモノあ るあるトークでつながろう～」

青森県外から
弘前圏域市町村
(弘前市、黒石
市、平川市、藤崎町、板柳町、
大鰐町、田舎館村、西目屋村)
へ移住した人同士が、自由に交
流できるイベントです。
▼とき 2月19日(土)
午後2時～4時

▼ところ HIROSAKI ORAN
DO(百石町)

▼対象 青森県外出身の弘前圏
域市町村への移住者＝20人程
度(先着順)

▼参加料 1,000円(ドリンク、
おやつ代)

▼申し込み方法
2月14日(月)
までに、QRコー
ドから申し込みを。



問 HIROSAKI ORANDO(石
山さん、E nclhirosaki@goo
glegroups.com)

こどもの森の催し

◎月例登山『行けるとこまで行
ってみよ』

▼とき 2月20日(日)、午
前9時30分～午後2時30分

▼ところ こどもの森

▼対象 登山経験があり、当日

に冬山登山の装備をしている人
▼参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

▼持ち物 飲み物、昼食、タオ
ル、替えの下着・靴下、雨具、
防寒着

【冬季開館日】

毎週土・日曜日、祝日、小・
中学校の春休み期間。

問 こどもの森ビジターセンター
(坂元字山元、久渡寺境内、☎
88-3923) / 市みどりの協会
(☎ 33-8733)

弘前リードマン健康寿命延 伸事業「笑(わら)うおーき んぐサッカー」

ウォーキングサ
ッカーを知ってい
ますか。サッカー
発祥の地イギリス
で生まれた、体へ
の負担が少ない「歩く」サッカ
ーです。初心者こそ始めやすく、
日頃運動する機会が少ない人も
必見！弘前リードマン・黒部能
史さんのレクチャーのもと、コ
ミュニケーションを取りながら
楽しく体を動かしてみませんか。



▼とき 2月20日(日)、午
前10時～11時30分(受け
付けは午前9時30分から)

▼ところ 弘前B&G海洋セン
ター体育館(八幡町1丁目)

▼講師 黒部能史さん(弘前リ

ードマン/弘前Jスポーツプロ
ジェクト理事長)

▼対象 18歳以上の市民＝
20人(先着順)

▼参加料 無料

▼服装・持ち物 動きやすい服
装、運動靴(内履き)、汗拭き
タオル、水分補給用の飲み物
※ボール等、サッカーの用具は
持参不要。

▼申し込み方法 2月10日
(木・必着)までに、市役所、
その他市の公共施設に設置され
ているチラシ裏面の「参加申込
書」に、氏名、連絡先などの必
要事項を記入の上、Eメール、
ファクス、郵送、持参などで申
し込みを。電話での申し込みも
可能です。

問 市民協働課協働推進係(〒
036-8551、上白銀町1の1、
市役所2階、☎ 40-7108、F
35-7956、E shiminkyoudou
@city.hirosaki.lg.jp)

第1回市民協働交流まつり

市民参画セ
ンターに登録
している市民
活動団体やボ
ランティア団体等の活動を市民
の皆さんに広く紹介し、交流を
図るイベントです。どなたでも
入場できますので、お気軽にお
越しください。



▼とき 2月23日(水・祝)、

午前10時30分～午後2時
30分

▼ところ ヒロロ(駅前町)3
階ヒロロスクエア…展示・体験・
販売/ヒロロ4階市民文化交流
館ホール…発表

▼内容 活動紹介の展示、ステ
ージ発表、バルーンアートなど
の体験、パン・焼き菓子などの
販売

▼入場料 無料

問 市民参画センター(☎ 31-
2500)

協働♪ まちづくりフォーラム♪

【まちづくりは健康づくりから
～元気に楽しく地域活動～】

毎日を楽しく過ごし、元気に
まちづくりに参加するには、自
身が健康であることが一番大切
です。今回は、「運動」と「食」
それぞれの分野でまちづくり活
動を行っている人を講師に招
き、「普段の活動内容や思い」、
「健康のために必要なこと」な
どをお話いただきます。どなた
でも気軽に参加できる楽しいイ
ベントです！

▼とき 2月23日(水・祝)
午後1時～2時

▼ところ ヒロロ(駅前町)4
階市民文化交流館ホール

▼内容と講師

①自宅で簡単にでき
る運動方法の紹介
(短時間ですが、実
際に体を動かします
ので、動きやすい服
装で参加を)…講師＝八木橋喜
代治さん(ひろさき健幸増進リ
ーダー会会長)

②栄養バランス
や減塩の大切さ
など、食習慣と
健康の関連性に
ついて紹介…講師＝斎藤明子さ



ん(弘前市食生活改善推進委員
会会長)

▼定員 40人程度(先着順)
※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

問 2月15日(火)までに、市
民協働課(☎ 40-7108、F
35-7956、E shiminkyoudou
@city.hirosaki.lg.jp)へ申
し込みを。

大学コンソーシアム 学都ひろさき 学生団体シンポジウム

【5大学と学生1万人が弘前を
つくる】

地域に関心を持ち、地域に出
て活動する学生が増えています。
学生の地域活動を発表し、
多くの市民に知ってもらうほ
か、大学の枠を超えた学生同士
の交流の場を作るとともに、団
体同士の繋がりが強化、さらなる
活発な活動を目指して開催する
シンポジウムを、ライブ配信し
ます。

▼とき 2月20日(日)
午後1時～4時

▼内容 学生地域活動の成果発
表、学生団体の活動紹介等

▼視聴方法 アップルストリー
ムによるライブ配信および事
後配信(http://applestream.
jp/)

※事前の申し込みは不要/パソ
コン・スマートフォン対応/視
聴無料(通信料を除く)。

▼視聴定員 制限なし

問 大学コンソーシアム学都ひろ
さき(☎ 39-3160、E conso
@hirosaki-u.ac.jp)

市民ライター活動報告会

弘前に住む人の日常や、移住
してきた人ならではの気づきや
発見など、「住んでみたい」、「住

み続けたい」と思
える弘前の魅力を
発信する「弘前ぐ
らし市民編集部ライター」の、
令和3年度の活動報告会です。

▼とき 2月26日(土)
午後1時～3時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3
階健康ホール

▼定員 20人程度

▼参加料 無料

問 2月24日(木)までに、電
話またはEメール(住所・氏名・
電話番号を記入)で企画課人口
減少対策担当(☎ 40-7121、
E kikaku@city.hirosaki.
lg.jp)へ申し込みを。



2月 図書館休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 相	3	4	5
6	7 岩	8	9 相	10	11	12
13	14 岩	15	16 相	17 弘	18	19
20	21 岩	22	23 相	24	25	26
27	28 岩					

※変更となる場合があります。

弘前図書館(下白銀町)

☎ 32-3794

岩木図書館(賀田1丁目)

☎ 82-1651

こども絵本の森(ヒロロ〈駅
前町〉3階) ☎ 35-0155

相馬ライブラリー(相馬や
すらぎ館〈五所字野沢〉内)
☎ 84-2316



多世代交流イベント 「しののベース」

世代を超えて楽しく集えるイベントです。小さいお子さま連れの人、気軽にお越しください。体験中は、スタッフがお子さまと楽しく遊びます。

【美文字レッスン】

自分の字の
良いところを
見つけて、美
しい字へとス
テップアップ
してみませんか。



▼とき 2月25日(金)

午前10時～午後1時

▼定員 8人(先着順)

▼参加料 1,500円(昼食付き)

【おからこんにゃくお料理教室】

低カロリー
で食物繊維が
豊富な「おから
こんにゃく」を
使った料理を作ります。



▼とき 2月28日(月)

午前10時～午後1時

▼定員 10人(先着順)

▼参加料 2,000円

▼持ち物 エプロン

～共通事項～

▼ところ しののベース事務局
(八幡町2丁目)

▼申し込み方法 電話またはEメール、公式LINE(QRコード)、Instagram(QRコード)

ード)で申し込みを。返信が遅くなる場合もありますので、ご了承ください。

詳細は、しののベースインスタグラムで確認を。

問しののベース ▲Instagram
(角田さん、☎ 090-4830-1584、E sinonobase@gmail.com)



▲LINE



▲Instagram

親子de木育寺子屋

▼とき 2月26日(土)、午前10時30分～正午

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース

▼内容 木育

についてのお話とものづくりワークショップ(木育クイズ、木の種類について、森のカケラのストラップづくり等)

▼対象 小学生とその保護者＝15組

▼参加料 無料

▼申し込み方法 2月5日(土)の午前8時30分から、電話または窓口で申し込みを。

詳細はヒロロスクエアホームページ(<http://www.hiroro-square.jp>)で確認を。

問市民文化交流館(☎ 35-



0154、午前8時30分～午後9時)

市立博物館ブックトーク朗読会「青蛙堂鬼談(せいあどうきだん)」

文豪たちの難(ひな)にまつわる物語を紹介・朗読します。



▼とき 3月5日(土)午後2時～3時

▼ところ 市立博物館(下白銀町)ホール

▼出演 鎌田龍さん(ひろさき演人)他

▼定員 50人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)

▼観覧料 一般＝300円/高校・大学生＝150円/小・中学生＝100円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

問2月1日(火)以降に、市立博物館(☎ 35-0700)へ申し込みを。

ふれあい高齢者 ゲートボール親善大会

ゲートボールで冬期間の運動不足を解消しませんか。高齢者の健康維持と生きがいを高めるため、また、参加者同士の親睦を深めるための大会です。

▼とき 3月12日(土)

午前9時～午後1時

▼ところ 克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)

▼内容 リーグ戦

▼対象 60歳以上の市民

▼参加料 1チーム(6人以内)＝3,000円(当日徴収)

問2月25日(金)までに、弘前市社会福祉協議会(☎ 33-1161、F 33-1163)または弘前市ゲートボール協会(五十嵐さん、☎ 090-8928-2328、F 34-9409)へ申し込みを。



教室・講座

ひろさきボッチャ倶楽部 講習会

ボッチャは、2026年に青森県で開催される全国障がい者スポーツ大会の公式競技です。ル

ールを詳しく知りたい、審判員の資格を取りたいなどボッチャに関するさまざまな要望に60～90分程度の個別または少人数指導でお答えします。

▼とき 2月11日(金・祝)午前10時～午後4時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室およびイベントスペース

▼対象 市内および近隣市町村在住の人(中学生以上)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 当日、会場で受付。同じ時間帯に参加希望者が集中すると待ち時間が生じることがありますので、事前に電話でお問い合わせください。

問青森県ボッチャ協会(櫛引さん、☎ 080-1851-3741)

初心者のための読み聞かせ ボランティア講習会

読み聞かせの基本的な知識・技術の習得や、子どもを引き付けるテクニックを紹介します。

▼とき 2月12日(土)、午前10時～11時15分

▼ところ 中央公民館岩木館(賀田1丁目)1階大和室



▼講師 読み聞かせボランティア「テラズ」

▼定員 10人

▼参加料 無料

問2月1日(火)～11日(金・祝)に、岩木図書館カウンターまたは電話で岩木図書館(☎ 82-1651、平日の午前9時30分～午後7時、土・日曜日、祝日の午前9時30分～午後5時)へ申し込みを。

アライグマ被害防除対策 講習会

アライグマによる農作物などへの被害が急増していることから、アライグマの生態や被害防除、捕獲方法などを学ぶ講習会を開催します。

※受講した人は、狩猟免許がなくても箱わなを設置し、アライグマを捕獲できます。

▼とき 2月15日(火)、午前10時～正午(受け付けは午前9時30分から)

▼ところ 市民会館(下白銀町)大会議室

▼定員 48人(先着順)

▼受講料 無料

問2月9日(水)までに、農村整備課(☎ 40-4155)へ申し込みを。



アクティブシニア向け講座

【高齢者住宅セミナー『高齢者住宅の種類と違い』】

介護施設や高齢者向けの住宅は種類が多く、特徴もそれぞれ異なります。本セミナーでは、サービス付き高齢者向け住宅と有料老人ホームを比較し、違いを学びます。家具が準備されている高齢者住宅のモデルルームの見学も行いますので、どれくらいの広さで、入居時に何を準備すればよいかをイメージすることができます。親子、夫婦での参加も可能です。

▼とき 2月12日(土)、午後1時～2時30分

▼定員 8人(先着順)

▼申込期限 2月11日(金・祝)
【地域デビューガイダンス】

これまでの職業・趣味等で培った経験・知識・特技を活かして、講師や表現活動をはじめてみませんか。楽器演奏、手工芸講師、ミニ講話(文化・歴史・観光等)などをはじめてみたいけど発表する場がない人や、未経験で実行に踏み切れない人に、小規模で気軽に活動できる「地域デビュー」の場を提供します。説明を受けるだけでなく、相談・登録手続きができるガイダンスです。ジャンルや内容を問

わず、地域活動に興味がある人はご参加ください。

▼とき 2月19日(土)、午後1時30分～2時30分

▼定員 16人(先着順)

▼申込期限 2月18日(金)
～共通事項～

▼ところ サンタハウス弘前公園(元大工町)

▼対象 50歳以上の人

※50歳未満の人は要相談。

▼参加料 無料

問 サンタハウス弘前公園(☎ 88-7707)

ベテランズセミナー

▼とき 2月17日(木) 午前10時～11時

▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール

▼内容 弘前ねぶた文献登場300年の歴史と誇り

▼講師 檜山和大さん(津軽藩ねぶた村)

▼対象 おおむね60歳以上の市民＝30人程度(先着順)

▼受講料 無料

▼申し込み方法 2月14日(月)までに、電話かファクスまたはEメール(住所〈町名まで〉、氏名〈ふりがな〉、年齢、電話番号を記入)で申し込みを。
問 中央公民館(☎ 33-6561、F 33-4490、E chuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

りんご産業イノベーションセミナー

りんご産業で活用できるスマート農業技術の事例紹介や、生産性向上に向けた取り組みに関する話題提供を行うセミナーを開催します。

▼とき 2月24日(木)、午後0時30分～午後4時30分

▼ところ 市民会館(下白銀町) 内容や申し込み方法などの詳細は、決まり次第、市ホームページ等でお知らせします。

問 りんご課企画推進係(☎ 40-7105、F 38-5870)

学ぼう成年後見制度
第3回くらしの消費者講座

成年後見制度は、障がいや認知症などで判断能力が十分でない人を保護し、支援する制度です。今回は、成年後見制度の概略や手続き方法などを学びます。

▼とき 2月25日(金) 午後3時30分から

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室2

▼講師 三上富士子さん(弘前圏域権利擁護支援センター)
※事前の申し込みは不要。

問 市民生活センター(☎ 33-5830)

小枝のおひな様作り教室

小枝と畳を使っておひな様を作ります。楽しくリユースとリサイクルを体験して、オリジナルのおひな様を作ってみませんか。

▼とき 2月26日(土)、午前9時30分～11時30分

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 尾崎行雄さん

▼対象 小学生以上＝10人(小学生は保護者同伴)

▼参加料 無料

※作業がしやすく、汚れてもいい服装で参加を。

▼申し込み方法 2月14日(月・必着)までに、往復はが

き(教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、2月20日(日)までに抽選結果をお知らせします。詳細はプラザ棟ホームページ(QRコード)をご覧ください。

問 弘前地区環境整備センタープラザ棟(〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈祝日の場合は翌日〉は休み)

第28回アレルギー週間
市民公開講座

【アレルギーとの上手な付き合い方】

さまざまなアレルギーとその対処法について専門家が講演し、皆さんからの質問に答えます。正しいアレルギーの知識を得て、悩みを解消しませんか。

▼とき 2月27日(日) 午後2時～4時

▼ところ 中三弘前(土手町)8階スペース・アストロ

▼内容と講師 ①スギ花粉症の克服に向けて…講師＝高畑淳子さん(弘前大学耳鼻咽喉科)／②アレルギー性結膜炎の対策…講師＝工藤孝志さん(同大学眼科)／③ぜんそくの病態・検査・治療…講師＝糸賀正道さん(同大学呼吸器内科)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

問 弘前大学医学部附属病院耳鼻咽喉科(松原さん、☎ 39-5099)

生きがいセンターの教室

各教室の受講者を募集します。期間はいずれも4月～翌年3月の1年間です。

▼ところ 生きがいセンター(南袋町)

▼対象 65歳以上の市民

▼受講料 無料(一部の教室は教材費が必要)

▼申し込み方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・電話番号・教室名(1人2つまで。健康料理教室は①または②のいずれか1つ)を記入し、2月15日(火・当日消印有効)までに、生きがいセンター(〒036-8272、南袋町1の20)へ。



※電話での申し込みはできません。受講希望者が定員を越えた場合は抽選で決定。より多くの市民に参加してもらうため、同じ教室での受講が初めての人を最優先し、次に連続して3年を超えない人の順に優先します。結果は後日通知します。
問 生きがいセンター(☎ 38-0848、月曜日は休み〈月曜日が祝日の場合は翌日が休み〉)

教室名	主な活動日程	定員
書道教室	毎月第1・3水曜日、午後1時30分～3時30分	25人
日本舞踊教室	毎月第2・4水曜日、午前10時～正午	20人
茶道教室(表千家)	毎月第1・3木曜日、午前10時～正午	15人
茶道教室(裏千家)	毎月第2・4木曜日、午前10時～正午	15人
健康料理教室①	毎月第3金曜日、午前10時～午後1時	20人
健康料理教室②	毎月第4金曜日、午前10時～午後1時	20人
健康体操教室	毎月第1・3土曜日、午前10時～正午	15人

市民ボランティアによる
パソコン講座

学ぶ市民のためのパソコン講座です。

【エクセル 2019 応用講座】

▼とき 3月1

日・8日・15日(い

ずれも火曜日)の

午前10時～午後

3時

※3日間で1セットの講座。

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼内容 表計算ソフト(エクセル2019)の活用方法など

※エクセル2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なりますのでご注意ください。

▼対象 エクセル2019入門講座を受講した市民、または普段からエクセル2019を使用している市民＝16人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食

問2月13日(日)以降に、学習情報館(総合学習センター内、☎26-4800)へ申し込みを。

国際理解講座

「はじめてのフラダンス講座」

フラダンスを通して

ハワイ文化を体験

しませんか。

踊りの起源などを

学んだあと、フラ

を踊ります。座っ

たまま踊ることもでき

ますので、お気軽にご参加

ください。

▼とき 3月5日(土)

午後2時～3時30分

▼ところ ヒロロ(駅前町)4

階市民文化交流館ホール

▼講師 成田悦子さん(Kahe

lelani Aloha〈カヘレラニ アロハ〉主宰)

▼対象 市内在住または通勤・通学している人＝30人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物、タオル

※動きやすい服装で参加を。

▼申し込み方法 2月25日

(金)までに、電話かファクス

またはEメール(住所〈町名

まで〉・氏名〈ふりがな〉・年齢・

電話番号を記入)で申し込みを。

問中央公民館(☎33-6561、

F33-4490、Echuuoukou@

city.hirosaki.lg.jp、火曜日は

休み)

夜間・休日納税相談の
ご利用を

収納課では、平日の日中に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

▼夜間納税相談 2月21日(月)・22日(火)・24日(木)・25日(金)・28日(月)の午後5時～7時30分

▼休日納税相談 2月27日(日)の午前9時～午後4時

納期限までに納付できない事情がある人は、未納のままにせず、相談においでください。

今月の休日納税相談日は第4日曜日です。この日は電話での相談や、市税などの納付もできます。

※特別な理由がなく納付および連絡がない場合は、差し押さえ処分を執行することもあります。

問収納課(市役所2階、☎40-7032、40-7033)

定期報告の時期になりました

平成23年度に家畜伝染病予防法の一部が改正され、家畜(鶏を含む)飼養者は毎年定期報告することが義務付けられました。報告対象の家畜飼養者は、忘れずに報告をしてください。

▼報告対象 ①鶏(青森シャモロック、比内地鶏、烏骨鶏、軍鶏、チャボ、声良鶏、金八鶏など含む)、アヒル、ウズラ、キジ、ホロホロ鳥、七面鳥、ダチョウ／②鳥類以外(牛、馬、豚、山羊、めん羊、イノシシ、鹿)

▼報告内容 令和4年2月1日時点の頭羽数

▼報告様式 「定期報告書」様式を該当者へ郵送します。また、つがる家畜保健衛生所ホームページにも掲載しています。今年度から家畜を飼養した人は、同所ホームページから様式をダウンロードするか、農政課に連絡してください。郵送します。

▼提出方法 2月25日(金・必着)までに、農政課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所3階)へ郵送または持参してください。

問西北地域県民局地域農林水産部つがる家畜保健衛生所(☎0173-42-2276)／農政課農産係(☎40-0504)

差押財産の公売を実施中

県では、不動産や動産などの差押財産について、インターネットオークションを利用して売却するインターネット公売を実施しています。公売情報や入札方法は、県ホームページ(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/008_koubaiindex.html)で随時更新しています

ので、確認の上、ぜひご参加ください。

問中南地域県民局県税部納税管理課(☎32-4341)

限定特別企画！弘南鉄道の
回数券を10%割引で販売

弘南鉄道では、回数券を通常価格から10%引きで購入できる特別企画を実施中です。この機会に、通勤・通学・通院などで、冬期でも渋滞知らずの弘南鉄道をぜひご利用ください。

▼販売期間 2月28日(月)まで

▼販売価格の一例(12枚綴り)

弘前－黒石間4,230円(通常4,700円)／弘前－津軽尾上間3,780円(通常4,200円)／中央弘前－大鰐間3,960円(通常4,400円)／弘前学院大前－大鰐間3,780円(通常4,200円)

▼購入条件 1人10セットまで購入可

▼使用条件 ①割引回数券の有効期間は、購入した日から4カ月間

②購入後(未使用の場合を含む)の払い戻しはできません

▼販売箇所 弘南線…弘前駅・弘前東高前駅・平賀駅・津軽尾上駅・黒石駅／大鰐線…中央弘前駅・大鰐駅

問弘南鉄道(☎44-3136)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

(青森市新町2丁目)

▼対象 県内の労働者、事業主 ※随時受け付け。事前予約を優先。

問青森県労働委員会事務局(☎017-734-9832、労働相談ダイヤル0120-610-782)

求人説明会・ミニ面接会

市内企業の人事担当者が、仕事内容などを生の声で伝えます。求職中であれば誰でも無料で参加でき、面接も可能です。

▼とき 2月24日(木)、午後1時30分～4時30分(受け付けは午後1時から)

▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール

▼定員 20人程度

▼参加企業数 3社以上(予定)

▼申し込み方法 当日までに申込書をファクスかハローワーク窓口を持参して申し込みを。

※電話での申し込みも可。

▼その他 ハローワークに未登録の人も参加可。雇用保険受給者は雇用保険受給資格者証の持参を。参加企業は青森労働局または市ホームページでご確認ください。

UJI ターン求職者を対象とした、スカイプ(インターネットによるテレビ電話)での面談ができます(開催日の7日前までに申し込みが必要)。

問I・M・S(弘前就労支援センター内、駅前町、ヒロロ3階、☎55-5608)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

職活動を支援しています。

▼主なサービス キャリアカウンセラーによる相談(Zoomでの相談も可)／パソコンでの応募書類の作成・印刷／職業適性診断／就職支援セミナー／インターネットや参考図書の閲覧等による情報収集

▼ハローワークのサービス 求人情報の検索・閲覧／職業相談・職業紹介

▼利用料 無料

問ジョブカフェあおもりサテライトスポット弘前(ヒロロ〈駅前町〉3階、☎32-8033、H

<https://www.jobcafe-aomori.jp/>)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

▼お問い合わせ 弘前市役所 市民生活課(☎35-1111)

赤十字活動にご協力を

日本赤十字社は、「救うを託されている」団体です。

現在、日本赤十字社では、災害や感染症で失われるいのちを守り、その苦痛を軽減するための活動のほか、平時からの地域や教育現場における防災・減災の知識・技術の普及強化、行政などと連携した地域での講習普及など、地域の回復力の強化に取り組んでいます。

こうした活動はすべて、皆さんから寄せられた会費と寄付金によって支えられています。

市民の皆さんの会員加入、活動資金の支援についてご協力をお願いします。

☎弘前市社会福祉協議会総務課（☎ 33-1161）

放送大学 2022 年度 4 月 入学生募集

放送大学は、BS 放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学で、心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など幅広い分野を学ぶことができます。現在、2022 年 4 月入学の学生を募集しています。

▼出願期限 3 月 15 日（火）

詳しい資料を無料で配布しています。なお、放送大学ホームページ（<https://www.ouj.ac.jp>）からも資料請求・出願ができます。

☎放送大学青森学習センター（☎ 38-0500）

そのお悩み、裁判所の調停で解決しませんか

調停とは、裁判所が双方の言い分を聴いて、話し合いによっ

て問題の解決を図る手続きです。手続きが簡単、費用が安い、決定は判決と同じ効果、秘密が守られるなどの利点があります。お悩みの人は調停制度をご利用ください。詳しくは問い合わせを。

☎青森地方裁判所総務課庶務係（☎ 017-722-5421）

一般消費者向け
住まいと空き家相談会

高齢者や障がい者、低所得者、子育て世帯が安心して暮らせる住まいの確保と、空き家等の適正管理および有効活用に向けた相談に、空き家相談員（宅地建物取引士）、すまいアップアドバイザー（建築士）、司法書士、市職員がお答えします。

▼とき 2 月 7 日（月）、午前 10 時 30 分～午後 2 時

▼ところ ヒロロ（駅前町）3 階多世代交流室 1

▼参加料 無料

※事前の申し込みが必要。

▼持ち物 相談内容に関する契約書や住宅の図面等

☎青森県居住支援協議会（☎ 017-722-4086）

専門家集団「らの会」による
無料セミナーとよろず相談会

【第 16 回無料セミナー】

法整備の進んでいる相続や登記に関する話を、わかりやすく説明します。

▼とき 2 月 20 日（日）、午前 10 時～11 時 30 分

▼ところ 市民会館（下白銀町）中会議室

▼講師 藤本祥平さん（司法書士）

▼定員 20 人

※事前の申し込みは不要。

【第 20 回よろず相談会】

▼とき 2 月 20 日（日）、午後 1 時～4 時（受け付けは午後 0 時 30 分～3 時 30 分）

▼ところ 市民会館（下白銀町）中会議室

▼内容 弁護士、公証人、税理士、社会保険労務士、司法書士、土地家屋調査士、宅地建物取引士、社会福祉士、乳児院職員への相談

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

詳しくは「らの会」ホームページ（<https://blog.goo.ne.jp/k-touge>）を確認を。

☎専門家集団「らの会」（三上さん、☎ 38-1829）

多重債務・消費生活
法律相談会

多重債務者が債務を整理して生活再建に向かうための手助けとして、弁護士が無料で相談に応じます。また、多重債務以外の消費生活に関する法律相談にも応じます。

相談希望者は事前予約の上、債務状況がわかる資料などを持参してください。詳細は問い合わせを。

▼とき 2 月 26 日（土）、午後 1 時 30 分～3 時 30 分

▼ところ 市民生活センター（駅前町、ヒロロ 3 階）

▼対象 市民＝4 人

▼相談料 無料

☎2 月 8 日（火）の午前 10 時から、市民生活センター（☎ 33-5830）へ申し込みを。

「解決の糸口を見つけに行こう！」相談会

市と連携して生活再建相談事業を行ってい

る消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。

▼とき 3 月 5 日（土）午前 10 時～午後 4 時

▼ところ ヒロロ（駅前町）3 階多世代交流室 A、B

▼相談の内容 お金の問題（多重債務問題など）、遺産相続、不動産売買、税金等公共料金の滞納、DV・離婚問題、その他

暮らしに関する悩み事

▼相談料 無料

▼予約電話番号 0120-102-354

※事前の申し込みが必要。

☎消費者信用生活協同組合弘前事務所（☎ 55-7795）

女性のための無料法律相談会
in 弘前会場

法律に関する問題について、女性弁護士がア



ドバイスします。

▼とき 3 月 22 日（火）、午後 2 時～4 時（1 人 30 分）

▼ところ 市役所内会議室

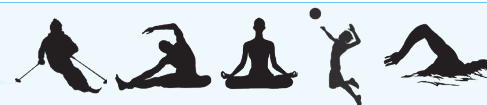
▼対象 女性＝3 人（先着順）※事前の申し込みが必要。

☎3 月 17 日（木）までに、青森県男女共同参画センター（☎ 017-732-1022、受け付けは午前 9 時～午後 4 時、水曜日は休み）へ申し込みを。

※弁護士への相談がスムーズにできるように、申し込みの際に相談員が相談内容を伺います。

時…とき 所…ところ 内…内容 定…定員・対象 料…参加料 持…持ち物 問…問い合わせ・申込先

各種スポーツ・体操教室



チアダンス教室

時 2 月 6 日・20 日、3 月 6 日・20 日（いずれも日曜日）、午後 1 時～2 時

所 岩木川市民ゴルフ場（清野袋 2 丁目）管理棟 2 階

内 青森ワッツチアスクール講師によるチアダンス教室

定 年長～小学校 6 年生＝各日 10 人

料 1 人 1 回 500 円

☎岩木川市民ゴルフ場（☎ 兼 F 36-7855）へ。参加者氏名・性別・学校名または園名・学年・参加希望日時・緊急連絡先をお知らせください。

脂肪燃焼レッスン！
エアロボクシング

時 2 月 9 日・23 日、3 月 9 日・23 日（いずれも水曜日）、午後 7 時 15 分～8 時

所 弘前 B&G 海洋センター（八幡町 1 丁目）内エアロビクスとボクシングを合わせたエアロボクシングの有酸素運動

定 一般＝各日 30 人（親子での参加に限り、中学生以上も参加可）

料 1 回 500 円（傷害保険料込み）

☎弘前 B&G 海洋センター（☎ 33-4545）へ。

市民弓道教室

時 2 月 14 日～3 月 17 日の毎週月・木曜日、午前 10 時～正午

所 青森県武道館近似的弓道場（豊田 2 丁目）内弓の扱い方、基本動作、射技指導、巻藁稽古、的前稽古

定 市民＝5 人（応募多数の場合は抽選）

料 300 円（傷害保険料、初日に徴収）

☎2 月 9 日（水）までに、弘前弓道会（福島さん、☎ 090-5231-9562）へ。

かけっこ教室

時 2 月 24 日～3 月 17 日の毎週月・木曜日、午後 4 時 30 分～6 時

所 河西体育センター

内 走る・跳ぶ等の全身運動、音楽に合わせたジャンプトレーニング等

定 市内の小学生＝30 人程度

料 無料

持 なわとび

☎2 月 14 日（月・必着）までに、往復はがき（※）で河西体育センター（〒036-8316、石渡 1 丁目 19 の 1、☎ 38-3200）へ。

水泳教室（背泳ぎ）

時 3 月 4 日～23 日の毎週水・金曜日、午前 10 時～11 時

所 温水プール石川

内 背泳ぎの基本練習

定 クロールを 15m 以上泳げる市民＝15 人

料 無料

持 水着、水泳帽、ゴーグル

☎2 月 15 日（火・必着）までに往復はがき（※）で温水プール石川（〒036-8123、小金崎字村元 125、☎ 49-7081）へ。

（※）…住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名（参加者が未成年の場合）・教室名（希望日）の記入を。家族や友人同士での参加ははがき 1 枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。
共通事項…飲み物、汗拭きタオル、（室内の場合）室内シューズを持参し、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しくは各施設に確認を。



健康の掲示板

※新型コロナウイルス感染拡大の状況などによって適宜見直すことがあります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

弘前市保健センター（健康増進課、〒036-8711、野田2丁目7の1、☎37-3750、Eメール kenkou@city.hirosaki.lg.jp）



母子保健

乳幼児の健康診査および離乳食教室の対象者には、個別に通知しています。詳しくは個別通知をご覧ください。

なお、いずれの健診も受診の際は母子健康手帳を持参してください（★の健診は、健康診査票が必要です）。

名 称	と き ・ 内 容	と ころ ・ 予 約 先
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★ 1歳6か月児★ 3歳児 2歳児歯科★	各指定医療機関での個別健診 保健センターでの健診の日程＝2月16日（水）・17日（木）／受付＝午後0時20分～1時55分 ※保健センターでの健診を受ける前に必ず各指定医療機関での個別健診の受診を。〈※1〉 2月9日（水）・10日（木）／受付＝正午～午後1時25分 〈※1〉 各指定歯科医療機関での個別健診
離乳食教室	初期（生後4～6か月児） 中期・後期（生後7～11か月児）	3月7日（月）、①受付＝午前10時～10時10分（実施＝午前10時10分～10時50分）／②受付＝午前11時10分～11時20分（実施＝午前11時20分～正午） 〈※1〉 2月15日（火）までに、駅前こどもの広場（駅前町、ヒロコ3階、☎35-0156、午前10時～午後6時、土・日曜日、祝日も可）に申し込みを。 3月4日（金）、①受付＝午前10時～10時10分（実施＝午前10時10分～10時50分）／②受付＝午前11時10分～11時20分（実施＝午前11時20分～正午） 〈※1〉

〈※1〉…予約制です（対象者には個別に通知）。詳しくは個別通知をご覧ください。



検 診

市で実施している健（検）診の詳しい内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。健（検）診を受診し、精密検査の判定があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

健康と福祉ごよみはこちら

健康と福祉ごよみ

検索



インターネット予約はこちら

弘前市 集団検診

検索



弘前市食生活改善推進員会

File.122

食改さんおすすめ レシピ

簡単！男めしレシピ

さば缶とろろグラタン

材 料

3人分

さば水煮缶…… 150g（1缶）
ケチャップ……… 小さじ1
ブロッコリー……… 120g
長芋……… 200g
A 卵……… 1個
めんつゆ……… 小さじ1
ピザ用チーズ……… 50g

- ①ブロッコリーは小房に分けて洗い、耐熱容器に入れてふんわりとラップをかけ、電子レンジ（600W）で1分加熱する。
- ②さば水煮缶は汁を捨て、身を粗くほぐしケチャップと混ぜる。
- ③長芋は皮をむき、ナイロン袋に入れ麺棒でたたいてペースト状にし、Aの材料を加えてよく混ぜる。
- ④耐熱皿に③の半分を入れてから①と②を入れ、残りの③を入れてピザ用チーズをかける。オーブントースターで5分程度焼いたら出来上がり！



おすすめポイント

学習センターで開催した「家族のための男めしクッキング（初級編）」でのレシピです。卵を割ったり、ナイロン袋の長芋を麺棒でたたいたりする作業は子どもたちにも手伝ってもらいましょう。長芋は粗めでも大丈夫！焼くとホクホクになり、美味しくなります。



■1人分の栄養量

エネルギー／230kcal、たんぱく質／18.9g、脂質／10.4g、カルシウム／262mg、食塩相当量／1.2g



定期予防接種など

【子どもの定期接種】

予防接種の標準的な接種時期は、免疫の減少に加え、感染症にかかりやすい年齢や重症化しやすい年齢などを考慮して決められています。小学校に入学する前に、接種もれがないか確認しましょう。

小学校以降に接種する日本脳炎第2期、二種混合（ジフテリ



ア・破傷風）、子宮頸がん予防ワクチンは、接種対象になったら個別にお知らせします。

【高齢者肺炎球菌感染症の定期接種】

肺炎は、季節を問わず誰でもかかる可能性があります。かかると急激に症状が進んでしまうことがあります。

今年度対象者の公費助成は今回限りです。希望する人は早めに接種しましょう。



▼接種期間 3月31日まで【おたふくかぜワクチンの接種費用を助成】

おたふくかぜは難聴等の合併症を起こす危険性がありますが、ワクチンを接種することで予防できます。対象となる1歳および5歳以上7歳未満の未就学児には個別に通知しています。希望する人は、直接医療機関にお問い合わせください。



各種相談

名 称	内 容	と き	と ころ
こころの健康相談	本人や家族のこころの悩み、新型コロナウイルス感染症などの影響による生活への不安や悩み。	2月8日（火）、午前9時～正午（相談日の前日までに予約が必要。「こころの病気」の治療をしていない人を優先）	弘前市保健センター（野田2丁目、☎37-3750）
のびのび子ども相談	発達相談（ことばについて心配、落ち着きがないなど）。対象は市民で1歳以上の幼児とその家族。母子健康手帳の持参を。	平日の午前9時30分～午後3時、1組あたり1時間程度（相談日の前日までに予約が必要）	

たばこの健康被害防止にご協力を

■問い合わせ先 健康増進課（☎37-3750）

市では、がんなどの疾病予防の観点から、平成28年に「弘前市たばこの健康被害防止対策の指針」を策定し、たばこの健康被害防止に向けて取り組んでいます。平成30年には「健康増進法の一部を改正する法律」が成立し、望まない受動喫煙を防止するための取り組みは「マナーからルールへ」と変わりました。これからはたばこの健康被害防止のため、市の取り組みへのご理解とご協力をお願いします。

「喫煙環境表示ポスター」を無料で配布

市民や観光客の受動喫煙を未然に防ぐため、店舗等の出入口など、外から見える場所に貼り付ける「喫煙環境表示ポスター」を無料で配布しています。

ポスター掲示に協力できる人や店舗等の皆さんはお問い合わせください。なお、市ホームページから画像をダウンロードして使用することもできます。



出前講座を実施

たばこの健康被害防止対策に関する出前講座を実施しています。市の取り組み状況や改正健康増進法の内容、たばこの健康への影響等をわかりやすく説明します。町会や企業の職場研修、友人グループなどで、ぜひご利用ください。

禁煙相談を受け付け

禁煙を希望する人を対象に、無料で禁煙相談を実施しています。相談を希望する場合は、お問い合わせください。



3月1日号の投稿募集

応募締め切り
2月7日 (月・必着)

Smile 通信

1歳の記念に
写真を掲載
しませんか？

- ▼対象 令和4年3月に1歳の誕生日を迎える市内在住の子
- ▼掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日・住所(町名・丁目まで)
- ▼応募方法 ①写真1枚(プリントまたはデータ)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・保護者氏名・電話番号を添えて、郵送、持参またはEメールで応募を。

お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。

- ▼応募方法 次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで応募を。
- ①住所・氏名・ペンネーム(希望者のみ)・電話番号、②川柳(1人一句まで)
- ※応募多数の場合は、掲載されない場合があります。

★問い合わせ・応募先

広聴広報課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎35-1194、ファクス35-0080、Eメールkouhou@city.hirosaki.lg.jp)

※Eメールで投稿した人には受信完了メールを送信しています。受信完了メールが届かない場合は掲載できない場合がありますので、必ず電話でお問い合わせください。

※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

気もそぞろ朝からチョコの皮算用
窓際に冷気を防ぐひと工夫
寒気団市民泣かせる大雪じゃ
気合い込め打った一手が的外れ

敬徳
まつこ
鎌田 テル
ますのすけ

まだ降るの？気合いも途切れ重い雪
お気に入り雪化粧した岩木山
気前良くおごった後の財布なき

つがる・ヤサブロー
相馬 昭子
裕泉
洋子
藤代 藤子

便りなき文芸の友気にかかる
はしご酒夜中に帰宅気配消す
気がつけばブクッとお腹おもちかな

閑柳人
戸一彦
裕泉

天気予報外れてうれしい雪マーク
鍋囲み湯気の向こうに笑顔あり
気楽にと言われて力む歯の治療

工藤 淳子
對馬 義秀
関柳人

冬うまい塩気まろやか香の物
年齢なのか気のせいなのか時間早し
職人の気概あふれる追手門

成田 純
工藤 山椒
城子

イケメンの人気スタッフ好きになり
米寿すぎ短気な夫も穏やかに
年々のか気のせいなのか時間早し

細川 安津子
まい日おひま
城子

さらっと一句・川柳

今月のお題「氣」

選・広聴広報課

田澤隼選手 市長表敬訪問



12月27日 市役所（上白銀町）

東 京2020パラリンピックシッティングバレーボール男子日本代表の田澤隼選手（弘前市出身）が結果報告のため市長を訪問。次のシーズンへの意気込みを、力強く話していました。

地域中小企業技術力体感プログラム



1月7日 コーア（神田1丁目）

地 域で働くことを考えるきっかけ作りのため、企業の技術力を、高校生が実際に企業を訪問して体感するワークショップを開催。めっき技術の実演を見学し、高い技術力に感心していました。

外崎修汰選手 市長表敬訪問



12月27日 市役所（上白銀町）

外 崎修汰選手（埼玉西武ライオンズ、弘前市出身）が市長を訪問。後援会「弘前獅子の会」が、子どもたちの野球に親しむ環境充実のため、スポーツ少年団野球チームへボールを寄贈しました。

親子 de 木育寺子屋



1月8日 ヒロロ（駅前町）イベントスペース

親 子で身近な木に触れ合い、学ぶ「木育寺子屋」を開催。いろいろな木材で作られたおもちゃで遊んだり、おもちゃのカメラをみんなで制作したりして、木への親しみを深めていました。

弘前城雪燈籠まつり自衛隊協力隊編成完結式・作業風景



1月11日・17日 弘前公園（下白銀町）四の丸

弘 前城雪燈籠まつりの目玉となる、大雪像の制作に向けて、陸上自衛隊弘前駐屯地の協力隊が編成完結を報告しました。隊員たちは、真剣なまなざしで、運搬された雪で大雪像の土台作りの作業をしていました。

みんなが撮った弘前の「いいかも!!」

弘前の魅力を切り取ったインスタグラムの投稿写真をいくつか紹介します。

あなたも弘前の「いいかも!!」と思う魅力を見つけて、写真を投稿しませんか？

ハッシュタグ #ecomeonhirosaki をつけて、寒くてもどこか温かい街の風景を投稿してください。投稿された写真は、市公式Instagramや広報ひろさきで紹介することがあります。

■問い合わせ先 広聴広報課（☎ 40-0494）



教えて！たか丸くん
**こんなときは
 どうするの!?**

「こんなときはどうしたら…？」市役所に寄せられた市民の皆さんの声などをもとに、身近な疑問の解決方法や暮らしに役立つ情報をたか丸くんが紹介します。

Q これまで大切に使ってきたひな人形を、必要な人に譲りたいのですが、相談できる場所はありますか？

A **ひろさきリユース促進掲示板**を利用してみませんか？資源の有効活用とごみの減量を目的に、家庭で不用になった生活用品の情報を登録して、必要とする人に紹介するための掲示板だよ。品物を譲りたい人、譲ってほしい人の双方が利用できるんだ♪

▼**掲示板設置場所** 市役所前川新館2階環境課
 ※登録情報は市ホームページでも確認できます。

■**問い合わせ先** 環境課（☎ 32-1969）



▲「譲りたい」人と「譲ってほしい」人の架け橋になります！

家具、衣類、日用雑貨品、おもちゃ、本などの生活用品で、再利用できるものが登録できるよ。



たか丸くんの **ごみ減量速報**

令和3年11月の
ごみ排出量 4,861t **259t 増!**
 (燃やせるごみ) (昨年同月比)

生ごみは水キリで軽く!
 昨年同月比で、家庭系・事業系ともに可燃ごみの排出量が大幅に増加。ちょっとした工夫でも、みんなで取り組みれば大きな減量に!

■**問い合わせ先** 環境課廃棄物政策係（☎ 32-1969）

今月の納税

市県民税 第4期
 国民健康保険料 第8期
 介護保険料 第8期
 後期高齢者医療保険料 第8期

納期限
2/28 (月)

納税には便利な口座振替をぜひご利用ください。

市ホームページや広報ひろさきに広告を掲載しませんか

【市ホームページ バナー広告】

市のホームページに掲載するバナー広告を募集しています。

▼掲載位置 各ページの最下段

▼掲載料 トップページ

= 1 カ月当たり 1 枠 1 万円

(1 年間継続の申し込みで 1 枠 10 万円) / トップページ以外 = 1 カ月当たり 1 枠 3,000 円 (1 年間継続の申し込みで 1 枠 3 万円)

▼掲載期間 広告の掲載期間は 1 カ月単位。また、連続して掲載できる期間は最大 12 カ月です。

▼バナーの規格 大きさ…縦 50 ピクセル、横 170 ピクセル / 形式…GIF、JPEG、PNG / 容量…10 キロバイト以下

▼申込期限 掲載開始月の前月の 10 日

※掲載を希望する人は必ず市ホームページをご確認ください。



【広報ひろさき 有料広告】

広報ひろさきに掲載する有料広告を募集しています。掲載できる広告は、広報誌の性格上、その品位を妨げず、かつ市民に不利益を与えない中立性のあるものなど、いくつかの条件があります。詳しくは市ホームページでご確認ください。



▼掲載位置 (1 日号、15 日号共通) 最終ページ全面、半面または最終ページおよびお知らせページの最下段

▼掲載枠・掲載料 下表のとおり

▼申込期限 掲載を希望する号のおおむね 40 日前

※掲載を希望する人は必ず市ホームページをご確認ください。

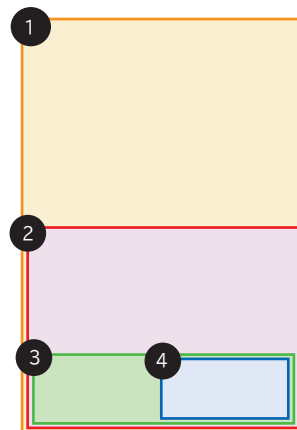
■問い合わせ・申込先 広聴広報課広聴広報係 (市役所 2 階、☎ 35-1194)

広報ひろさき掲載枠・掲載料

掲載枠	規格 (縦×横)	1 回の掲載料			
		お知らせページ		最終ページ	
①全 枠	252mm × 170mm 以内	—	—	1 日号	30 万円
				15 日号	20 万円
②2 分の 1 枠	126mm × 170mm 以内	—	—	1 日号	15 万円
				15 日号	10 万円
③5 分の 1 枠	45mm × 170mm 以内	1 日号	6 万円	1 日号	9 万円
		15 日号	4 万円	15 日号	6 万円
④10 分の 1 枠	45mm × 85mm 以内	1 日号	3 万円	—	—
		15 日号	2 万円	—	—

※1 日号は全ページカラー、15 日号は全ページ白黒 (消費税および地方消費税を含む)。

掲載枠イメージ



人口減少対策に取り組む企業の有料広告掲載料を割引します

市では、人口減少対策に積極的に取り組む企業を、「弘前市移住応援企業」、「弘前市子育て応援企業」、「ひろさき健やか企業」、「弘前市女性活躍推進企業」に認定しています。認定企業が以下の広告媒体に有料広告を掲載する際、掲載料を割引します。

▼割引を実施する広告媒体 広報ひろさき、市職員および市立小・中学校職員グループウェア画面広告、成人式プログラム

※掲載料や割引率などは市ホームページで確認を。

■問い合わせ先

人口減少対策に係る企業認定制度について		
移住応援企業	企画課	☎ 40-7121
子育て応援企業	こども家庭課	☎ 40-7039
健やか企業	健康増進課	☎ 37-3750
女性活躍推進企業	企画課	☎ 26-6349
有料広告掲載料について		
広報ひろさき	広聴広報課	☎ 35-1194
市職員および小・中学校職員グループウェア画面広告	情報システム課	☎ 35-1133
成人式プログラム	生涯学習課	☎ 82-1641



広報ひろさきは環境にやさしいインキを使用しています。

